

東北日日新聞

本報社 仙台市大町二丁目
電話 二二二二
印刷所 仙台市大町二丁目
電話 二二二二
代印所 仙台市大町二丁目
電話 二二二二

平第一校 臨海學校通信

第一信(八月三日)

言ふまでもあるまじく、暴風雨に九時の臨時列車はなくなつて二十餘分は、成金振り(?)松崎の大きな自動車二臺、四倉のトラック一臺を借りて勇んで四ツ倉に向ひました。途中の大はしやぎは道行く人がたまげる程でした。それだけ僕等は元気で、整理、それから食糧、疊運び、午後二時にはすっかり八日間の僕等の自治水の中には人が見えませぬ。石城養鶏講演

木炭暴落で

役員給料半減

昨日木炭評議員會で決議 尚ほ検査員三名解雇

濱三郡木炭同業組合評議員手當を二割減、役員の手當會は昨日引續き平町各種二割減、役員給料を半減、団体事務所を開き木炭價格の事になりこれを來九月の暴落につき組合費の削減より實施する事になつたが、これによつて濱三郡木炭検査七十五圓より三十五圓になり、十名のうち三名を解雇し、各部の支部長三名は五十新らたに指導員三名を増員圓より二十五圓に減給したとしてこれに填補し検査員の

石城地方稲作

冠水の被害輕少

減水早きと好天氣で 矢張り豊作は疑なし

石城郡地方の稲作は過般の様な有様で天候はいよゝゝ蒙雨で大小河川沿岸は殆ん本陽氣に復した模様であり、冠水したので非常に憂慮豊作は疑ひないところとなり、されてゐたが天候が順調に、つたので農家は米價漸騰し、惠まれてゐた結果草丈の伸、つゝある折柄とて愁眉を開、長もよく且つ充實し又分、いてゐる。

花札賭博

平署に檢舉さる 女まじりの

出水に禍なれ

四倉角網遂に中止

土俵が流失された爲 四倉町には甚大な打撃

石城地方を襲つた過般の大漁業は過般久ノ濱大敷網漁、出水のため角網漁業の土俵並に豊間大敷網漁業組は流失され作業困難となつ合と紛糾して七月中旬漸く、たが漁業期間は八月下旬ま許可され約三万圓の収入を、でなので多額の費用を投じ見たがこれが中止となれば、て應急修理を行つても收支四倉町では甚大な打撃を蒙、相ひつぐのはざるため遂にものと一般から觀られて、中止する事となつた同角網漁る。

回復した天候で

海水浴場は大賑ひ

団体浴客も増加して 白銀分團ではキャンブ生活

郡内各濱では過般の變調的、れはてが二三日來天候も、天候のため海岸は浪高く海よく寒暖計はぐんぐ上騰、水浴客もなく滞在中の避暑、し巷は炎熱の結晶と化し、客も歸りはじめて全く夏が、四倉、小名濱等の各海水浴、過ぎ去つたかのやうに淋び場は浴客で殺倒し団体の清

出水を理由に

古参坑夫五分減給

赤井村の福島炭礦で 排水作業は依然續行

昨報、石城郡赤井村福島炭、礦は四日坑内に出水した爲、め従業員總出動となり排水、作業を行つてゐるか更に、その効なく刻々出水して、るので目下全力をあげて作、業に従事してゐるが原因が、降雨のためであるから出水、も永續はしない模様であ、これがため同礦では、五十餘名に對し本日突如出



世態 相雜

神戶の加藤旅館で所澤の、飛行教官中尉高谷氏軍刀、で自殺した。原因は神経衰弱であらう、と言はれてゐるも、軍人の死は必しもそのみか

警察官の教養を高めるには金が入る。 俸給が安くて、立派な役人を要求する國家は呆放鳥である。 素質が凡ての原因となるのである。

七月中の全國加盟會社の綿糸生産高十七萬七千三百八十八トン、六月に比して三萬六千五百十五トンの減産。 おい諸君、 生産品の激減はお國自慢にもならないね。

東京市外和田堀町運送業、黒留行雄が、永年の愛馬を盗まれたが、四日午前十時ころ中野町でそれ違つた荷馬車が、一聲高くいなゝいたので、ふとみると忘れぬ愛馬が舊主人とみて、いなゝいたものと感激して、直ちに最寄り交番へ、かけ込み訴へて、なんなく馬が戻つた。

おひ人間諸君。 この馬を見習ふ氣にはなりませんか。 樞府の條約下課査でホツとする政府、委員がこれからコネくる。 そこで、弱氣になつて政府の了解運動で、今まで強がつた頭をベコタン、さあ、御らんよ。

体温計 関内藥局 寒暖計 電話四〇三番

港町から渡の波へ

磯洗と太平洋岸

松並樹。漁村。宿場

半島の旅へ踏み出した

ア キ ラ

漁村、小さな宿場、松並樹道、右に岸邊を洗ふ波の音を聞きながら車は、最大馬力をかけてとぶわく、ひゆうくと風が切つて飛ぶ、壯快に旅人らしいある快感に酔つた。若いシゲルさんなどは單調な軍艦から、新しいものへの快味に生きかへつたやうに元氣である。漁師街らしい入口から車は少し除行する。淺黄、白く染めぬいたのれんが、ひら／＼する。真白くぬりたてた女の姿が、だらしなくぶら／＼してゐる。

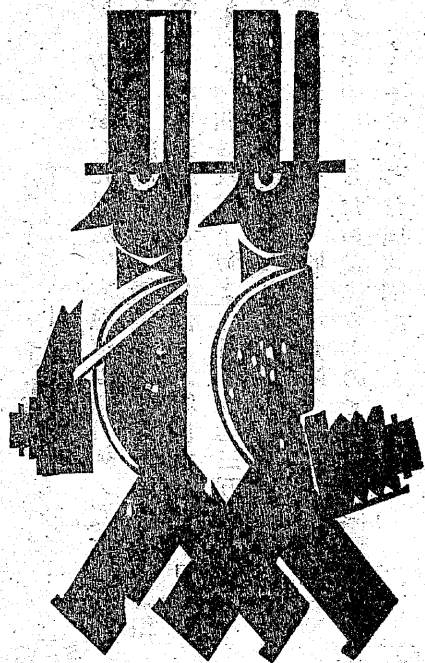
「渡の波かい」
「さうしやア」と答へくれた仙臺言葉が、ほんどうになつたしくも、忘れてゐた郷土愛にひたと突きあつた。車は入江の小道へと横にそれて、ひたと止まる。まん／＼とた／＼てゐる入江、そこに渡船場があつた。小舟を渡してくれる親父さんが、赤銅色に光る顔をみせて、にこ／＼してゐる。どや／＼と入り込んだ舟が、ぎう／＼と櫓の音がして動き出した。右をみると、蒼洋として波はけつてゐる。左の方が、入江のふところと奥ふかくなつて、島のやうなもの、小家とが見えてゐる。がたんと小舟の鼻がつき當つて、小學生らしい女の子と、土地の若い者が先登で陸へ飛びあがつた。シゲル君と添田君とがある。殿りとして上陸。ガケ下の、波打際には小さい家が三五散見する。會社の男らしいのが、のりかへる半島横断の自動車へいら／＼世話する。先客を合して六人が乗り込むと、若い仙臺辯の親切な運轉手がゐた。車は小石が、ごろ／＼してゐる山道への第一歩をふみ出した。左のガケ下は入口で、青い波が、白い姿をみせてゐるし、小島の小家を見下ろしてみると、それは小さな煙突のある鹽焚く浦の家である。雅趣にとんでゐるし、柔かい情調を投げつけてゐる。

（續）

外科一般（入院隨意）
内外科専門
花柳病科
平町六丁目（橋際）

木村科外醫院

電話三〇九番



御寫眞の御用命は當館

平町仲田町

大野寫眞館

オートバイ
自轉車
部分品商

織田自轉車店

電話五三二番

タクシーの御用命は

何卒昭和タクシーへ

（料金低廉）……

平驛前

電話三四三番

平町驛前に

マジヤン俱樂部

が生れました

東洋趣味の粹として近代日本を壓倒してゐる麻雀の俱樂部が平町驛前に生れました支那の本場をしのばしめる高雅な設備一切は整ひ三日早朝より開店し皆様の御出でをお待ち致して居ります。麻雀を知らぬは現代人の大なる恥じであるまで云はれてゐる折柄です是非お遊びに御出で下さるやう御願ひ致します。初めの方や御婦人方には丁寧にお教へ致します。

平驛前 實川醫院裏 麻雀俱樂部

ラヂウム温灸器

胃腸病の必治法

二貫や三貫らく／＼肥る世界的健康法

特治 福島縣平町五丁目二八
約療 志賀齒科醫院
販賣部 福島縣平町白銀町九
産婆 關口悦子

「温灸治療法」百三十頁の美本無代進呈

淋病と消渴に

濟淋

と云ふ最新藥の服用をお勧め致します。胃腸を害さずきつめの良き事すでに服藥者の言により明かです。

四日分金壹圓 八日分金壹圓八十錢

製造發賣元 水野藥局

平町一丁目

現代に於ける此の進歩せる療法を一度お試下さい

カク石

年週七賣發

賣特念記

可認標商錄登

7月22日ヨリ8月10日マデ20日間

一〇〇〇打ニ限

景品付大提供

御買上高

半打ニ

名入セルロイド

石鹼入……一個

一打ニ

實用大型

洗面器……一個

一ケ……金十錢

半打進物箱入

金六十錢

店商ヤルツ
十四百電目丁四町平

夏服

輕快でせう洒な夏服の季節となりました。スマートな今年度の新製品が豊富に取揃ひました。

- ◇輕裝上衣 黒セル 4.20ヨリ
- カシミヤ 10.00ヨリ
- ◇白上衣 1.60ヨリ
- ◇白ズボン 2.60ヨリ

平二あかや洋服店 電203